

意匠性・機能性に優れた“新タイプの大型陶板”を追加  
**大型陶板のラインナップを拡大**  
 イタリア・ラミナム社との共同開発品を4月15日よりミラノで初披露

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)は、新領域事業のひとつ、環境建材事業において、**大型陶板のラインナップを拡大**します。内装水まわり用途を中心に販売している大型陶板「ハイドロセラ」に加え、**内外装の用途に展開できる新タイプの大型陶板を2015年度に発売予定**です。

今回の大型陶板は、**サイズが最大約3m×約1mと大きく、厚さは約5mmと薄型のため施工汎用性が高い建材**です。また、石材・金属・木材・コンクリートなど**多様な風合いや色調を表現することが可能**で、意匠性に優れています。TOTO独自の光触媒技術「ハイドロテクト」<sup>※1</sup>を施し、暮らしや環境に配慮した商品です。

第一弾として発売する商品は、イタリアの大型陶板メーカー、**ラミナム社**(本社:イタリア共和国モデナ県フィオラーノ・モデネーゼ、CEO:アルベルト・セルミ)と**共同で開発**を進めています。本商品は、世界最大級のデザインの祭典・ミラノサローネの開催に合わせ、**4月15日(水)より、ラミナム社のミラノショールームにて初披露**します。ラミナム社との共同開発品を皮切りに、順次デザイン性を追及した色柄を取り揃える予定です。

TOTOは、大型陶板建材事業を2000年より展開しており、新タイプの大型陶板をラインナップに加えることで、日本における大型陶板市場の醸成・拡大を図ります。**大型陶板全体で2017年度に年間出荷60万m<sup>2</sup>をめざします**。

※1:ハイドロテクトとは光触媒を利用し、自然の力(太陽光と雨)で地球も暮らしもきれいにするTOTOの環境浄化技術です。現在、国内外を問わず多くのお客様にご活用いただいております。建物の外壁から室内の壁や床まで、さまざまな製品が生活環境の中で利用されています。外装用はセルフクリーニング効果などを、内装用は抗ウイルス・抗菌、防臭効果など、暮らしや環境に役立つ効果を発揮します。

### 共同開発品、ミラノで初披露

両社のデザイナーがコラボレーションし、日本古来の素材をモチーフに、ヨーロッパと日本、古典と現代の融合した、“見たことあるのに新しい”新柄を開発中です。ラミナム社ミラノショールームにて、4月15日(水)より初披露します。どうぞご期待ください。

#### 【新製品展示会】

名称……………TOTO×LAMINAM “DESIGN EXCHANGE”

場所……………ラミナム社ミラノショールーム

住所: Via Mercato 3, Milano, Italy

最寄: Metro12LINE LANZA 駅

期間……………2015年4月15日(水)～10月31日(土)

※ミラノ万博の会期終了日まで展示

開館時間……………10:00～20:00

休館日……………土・日・祝日

※4月18日(土)、19日(日)は開館



共同開発品の展示イメージ

## ラミナム社について

社名…………… LAMINAM S.p.A.  
CEO…………… Alberto Selmi  
設立…………… 2001 年  
本社…………… Fiorano Modenese, Modena, Italy  
売上高…………… 3 千万ユーロ (2013 年)  
ウェブ…………… www.laminam.it



大型陶板の生産を 2009 年より開始した、欧州を代表する大型陶板メーカー。2013 年 9 月より、TOTO の光触媒技術「ハイドロテクト」のパートナー企業として「ハイドロテクトの輪」に加入。

### ハイドロテクトの輪

TOTO は、ハイドロテクトブランドを業種を超えた環境技術の信頼のマークとするため、パートナーシップを組み、その確立・普及に取り組んでいます。ハイドロテクト建材の輪を世界中に広げることで、暮らしにも環境にもやさしい、サステナブルな社会をつくっていきます。現在、日本・欧米を中心とした多様な建材メーカーが参画しています。



### TOTOグローバル環境ビジョン

これまでの環境活動をよりグローバルに進化させるために策定したグローバル共通のビジョン。各国各地域の環境問題や社会課題と向き合い、6つのテーマで環境へのとりくみを推進し、創立以来、長年にわたり培ってきた『水』に関するノウハウを生かして、さらなる環境貢献へと発展させていきます。

詳しくは下記URLをご覧ください

<http://www.toto.co.jp/company/environment/vision/index.htm>